



任 長 任 部	責 任 員	行 委 員	行 集 行	発 執 編 教
掃 合 部	宣 伝	清 組 支	京 働 京	東 労 文
2013年3月31日 第87号				

文京支部の諸先輩方が、2013年3月31日をもって

文京清掃事務所を退職されます。これを機に第二の人生を歩まれる方、あるいは再任用・再雇用職員として引き続き清掃事業に従事される方など、様々です。

約40年の長きにわたり清掃事業にご尽力された諸先輩方から、退職にあたってのメッセージをいただきました。

以下にご紹介します（氏名五十音順）。

退職される皆さん、長い間本当にお疲れ様でした。そして、メッセージどうもありがとうございました。（編）

## 【正職員】

### 菊名清（分室）

私は、1972年（昭和47年）7月に東京都清掃局本郷清掃事務所に若干20歳で入都しました。その年は同じ月に3人が一緒に入都しましたが、今回退職するのは私だけです。

2012年度

## 退職者特別号

私は、サークル等に参加せず、ゴミ収集一筋でやって参りました。酒も飲まなかったの  
で、仕事が終わったらすぐ帰宅する、いわ  
ば、学校でいうところの「帰宅部」といった  
ところでした。

仕事の内容もその都度変わってきま  
したが、その移り変わりも40年間にわたって見  
つめて参りました。

好き嫌いも特になく、と言いた  
いところが、納豆、キャベツ、明太子、ブロッコ  
リ、塩辛、梅干し、ピーマン、ニンニク、つ  
けもの全部、などが大好物の反対で（大嫌  
い）、甘納豆、みたらし団子、おしるこ、甘  
酒、もやし、とろろ、肉まん、あんまんなど  
は大好きでした。頼んでもいない明太子の弁  
当が来た時には困ったものでした。

お陰様で大病も大怪我もせずによって、くることができたのは良かったのですが、入都して一週間もしないで痛めた肩は、最後まで治らず、それには多少苦労しました。本当にちやんと病院に行ったほうが良いと、家族や仲間にも言われたのですが、つつい億劫になり、ついに最後まで病院のお世話になることはありませんでした。私を反面教師に、皆さんは、どこか痛いと思ったらすぐ病院に行つたほうが良いと思います（私が言っても説得力がないかもしれません）。

現場において、最後までプレス車での仕事をやり抜き、働くことができたことは、我ながらよく頑張ったなと思つています。現場一筋でやってきたことを誇りに思います。これも皆さんのご協力のおかげだと思います。

小学校・中学校と一緒に下村さんと、4月からは再任用職員として、共にまた一からお世話になります。

これからますます大変になるかと思ひます

が、職員の皆さんも怪我など気をつけ、無事に退職を迎えられるよう頑張ってください。長い間、本当にありがとうございます。4月からもよろしくお願いします。

## 下村圭司（分室）

私は、1971年（昭和46年）10月1日に、東京都本郷清掃事務所に入都しました。

当時は、清掃局に採用される人が大勢いたので、同じ採用年でも例えば、4月採用・6月採用・9月採用・10月採用と、別々の月に採用されたりしていました。

ちなみに1971年（昭和46年）採用組でも、当時は39歳まで受験資格があったので、10月採用の私のように19歳で採用され十代で入都した者もいれば、11月採用の中にぎりぎり39歳で採用された人もいて、20歳も離れて

いて、親子ほど歳が離れた同期もいました。

今度再雇用職員になられる石塚清さんも、6月採用と採用月は違いますが、1971年採用の同期でした。だから、年齢が5歳も違うのにもかかわらず、二人で会話するとすぐに「てめえこのやろう」などと、傍から見ると二人の会話が喧嘩口調に聞こえるかもしれませんが、これも同期としてコミュニケーションです。石塚さんには再雇用職員として残り一年頑張っていただきたいと思います。

私たちが入都した頃は美濃部都政下で、年々給料が上がっていき、なかなか給料が上がらない現在からはとうてい想像できないような、労働者にとって良い状態でした。

仕事について、私たちが入都した時には、もうすでに「大八車」での収集ではなくなっていました。収集方法の変化など、時代の移り変わりをつぶさに見てきました。

サークルも、野球部として当時の東京清掃北一地連他支部と交流試合をしたりと、楽し

い思い出が沢山あります。

思い返すと、もう清掃職場に入ってから41年になりました。早いものです。

今回一緒に退職される菊名清さん（キクちゃん）とは、小学校・中学校からの知り合いで、本郷ですと一緒働き、おまけに一緒に退職と、不思議なめぐり合わせですね。お互い健康に無事退職できて本当に良かったと思います。

4月からは、二人とも同じ再任用職員としてお世話になりますので、よろしくお願いします。長い間ありがとうございました。

### 三代川文義（分室）

私は1972年（昭和47年）4月に東京都清掃局に入都しました。入都したときは、退職はまだまだ先のことだと思っていました。が、月日のたつのは早いもので、あつという

間に本年度、退職の日を迎えることになりました。

本所清掃事務所（墨田区）において一念発起し、いわゆる「A主任試験」を受験し、幸いにも一発で合格することができました。合格にともない、小岩清掃事務所（江戸川区）に転勤し、一年間の「代務」を経て、晴れて技能長となりました。技能長になってからは住民からのクレームなどに耐え、技能長として鍛えられました。うるさ型の私は、本当は小岩にいても良かったのですが、いろいろあり、文京区にやって参りました。

思い起こせば2004年（平成16年）4月に小岩清掃事務所より小石川清掃事務所へ転勤になり今まで無事に勤め上げられたのも、右も左もわからなかった私を受け入れてくださった皆様の温かいご指導・ご鞭撻の賜物と思っております。

小石川清掃事務所には、2004（平成16年）から2010年（平成22年）までの6年

間おり、文京清掃事務所本郷分室には2010年（平成22年）から2013年（平成25年）までの3年間おり、あわせて9年間文京区にお世話になりました。

文京清掃事務所（小石川）本所にいた時、本所敷地内にあつた木が虫に食われていたのでその木を伐採した際、実は皆さんには言っていないでしたが、虫に食われてしまいました。それが小石川における「痛い思い出」の一つであります。

本郷分室に異動してきてからは、自分および皆さんが快適に仕事できるようモチベーションを上げるため、快適なワークスペースのクリティカルな改善を計ったつもりです。少しはお役に立つことができたでしょうか。

退職の日を迎えることになりましたが、小岩清掃事務所等、ならびに小石川清掃事務所・本郷分室合わせ41年間、私なりに一所懸命職務に邁進してまいりました。

私事ではありますが、4月から再任用職員

としてお世話になり、あと5年働くことになりますが、定年と思わず転勤と自分に言い聞かせ、職務にがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。

いろいろありましたが、無事に卒業することができました。長い間、大変お世話になり本当にありがとうございます。これから、皆様のご指導・ご鞭撻を願います。

## 【再任用職員】

### 木原正男（本所）

45年間病気もせず楽しく仕事をさせてもらった。大満足。完。

### 島村光雄（本所）

1972年（昭和47年）8月1日付で入都し、小石川清掃事務所に採用され正規職員と

して36年8ヶ月、再任用職員と合わせて40年8ヶ月、大変お世話になりました。

皆様もお体に気をつけて頑張ってください。ありがとうございました。

### 藤原一夫（本所）

私、1973年（昭和48年）に清掃に入り40年余りにわたり、職員として36年、再任用職員として4年お世話になり、ありがとうございます。心より感謝しております。長い間本当にありがとうございました。

## 【再雇用職員】

### 三橋利雄（本所）

職員・再任用・再雇用、合わせて45年間勤めることができました。長い間お世話になり、ありがとうございました。